

令和2年度 第1回 可美中学校運営協議会 議事録（HP用）

- 1 開催日時 2020年5月12日（火）13：30～15：30
- 2 場 所 可美中学校 会議室
- 3 出席委員 竹内良昭 鵜飼愛子 岡本眞理（コーディネーター）
（敬称略） 金原元康 中村裕康 中村淳子 小野田和弘 小野田康弘 増井一浩
（校長：北村健治 学校担当：山田真史 中村里恵）
欠席委員 小出 誠
傍聴者氏名 可美小 中村孝夫
- 4 CSの説明 CSの説明 昨年度の活動報告
- 5 会長の選出 竹内良昭
- 6 副会長の指名 鵜飼愛子
- 7 議長の選出 竹内良昭
- 8 熟議
 - ① 学校運営の基本方針についての説明
 - ② 学校運営の基本方針についての熟議と承認
 - ③ 今年度の支援策についての熟議

① 学校運営の基本方針について（グランドデザイン参照）

- ・校長1年目。可美中に赴任できてうれしいが、休校なので寂しい。
- ・今週からミニ授業を始める。早く本来の姿になってほしい。
- ・校訓「心」 授業・感動ある行事・夢中になる部活動 に取り組んでいきたい。
- ・情を持って導く。思いを持って接する。 という姿勢で取り組んでいく。
- ・キャリア教育のキーワードは「つみみえ」
つ=つながる み=みいだす み=みつめる え=えらびだす

② 熟議と承認

- ・社会人になると入社試験があるが、情緒指数（相手の立場に立って考える）が大事
「情を持って」子どもたちを育てていただければ、立派な社会人になる。
- ・危機管理能力 自分から対処する能力をつけてほしい。
- ・中学生に期待する多様性のイメージとは？
→個性の違いを分かり認め合う。（相手意識を身につけることが大事）
- ・校則—アウトラインはあるだろうけど、様々な子がいるのでいろいろ起こる可能性がある。
- ・女子パワー強い。男子もう少しパワーがあるといい。男女両方パワーがつくことを期待している。（部活）
- ・積極性も差がある。 ・発達年齢が違うから。
- ・部活自由性→入らない子も多くなってくるのでは…？
体ができてくる時に入らないと後で大変。他のことでパワーを使いそう。

知的なことはもちろんだけど、学校にいる時に体づくりをしてほしい。

体力がないといろんなことに立ち向かえない。

男子が優しいのはよい。決断力もつけてほしい。

チーム力、社会性が一番身につく時期。→つながる力となる。

思春期は大事な時期である。

- ・今年度のグランドデザインは前校長先生作成。

北村先生のカラーも出してくれれば。

⇒ 学校運営方針は承認されました

③ 今年度の支援策について

- ・コロナウィルス感染予防という土台はおさえておいてやっていく。接触避ける。

※参考：自治会連合会内→ご意見が寄せられることがある

(会合をやっているが大丈夫なのか。回覧板は回さない方がいいのでは？

自治会費の集金をやめたらどうか？ など)

- ・資源回収の時、地域がとても協力的と聞いて、楽しみにしていた(校長)。
やっていること、あることをCSの活動にすればよい。個人的には面接の練習はやってほしい。
- ・資源物はとっておいてある家が多いと思うが、4月5月と中止なので、捨ててしまっているかもしれない。
- ・防災講座が今年度中止になったが、危機管理は大事である。
- ・地域のボランティアいつもたくさんの中学生が参加してくれているが、今年はどれだけできるか分からない。
- ・危機管理大事

コロナなくなるという話→自分たちがどういう生活していく必要があるか伝えていくことが大事(手洗い、人との距離など)

できること、やってはダメなことを教えないといけない

気仙沼の小学校ではハザードマップ作成→自治会長に見てもらう

→アドバイス→コミュニティ・スクール

新聞、スリッパなど家のものを使っていく。ローリングストックすればよい。

デマ→SNSでどんどん回る。世界中回ってしまう。

まどわされず、見極められるように、そういう子になってほしい。

★支援策

- ・学校から案を出してくれたほうがよい。
- ・面接練習は行う予定である。他2つ(職場体験・IFさん講演会)は難しい。
何かやってほしいことを教えてくれた方が対応しやすい。

9 第2回学校運営協議会 8月20日(木) 予定

